９月２８日（水）　2022年度秋季リーグ戦第四節３回戦

【試合結果】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
大公大	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3
奈学大	0	0	1	3	0	0	0	0	X	4

大阪公立大学(3塁側)　　対　　奈良学園大学(1塁側)

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点
1	右	米麦	3	高松商業	3	2	0
2	中	谷口	4	畝傍	4	0	0
3	指	薗	4	清教学園	2	1	0
	打指	古閑	4	済々黌	2	0	0
4	二	大西優	3	豊田西	4	2	0
5	左	眞銅	3	佐久長聖	4	2	2
6	一	中西	3	川西緑台	3	0	0
7	捕	髙内	3	彦根東	3	0	1
	打	北野	3	水口東	1	0	0
8	三	楠橋	3	今治西	3	1	0
9	遊	藏道	4	桐蔭	2	0	0
投		正中	3	小野	-	-	-
投		有正	4	池田	-	-	-

合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	5	2	1	2	1	31	8	3

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点
1	遊	本間	1	奈良大学附属	4	0	0
2	二	吉嶋	3	酒田南	4	2	1
3	右	西田	3	智辯学園	4	1	0
	右	森脇	2	近畿大学工業高等専門学校	-	-	-
4	左	三好	3	大阪商業大学堺	4	1	0
5	一	岩井	3	東海大学附属熊本星翔	4	1	0
6	中	松原	3	島根開星	3	1	0
7	指	松林	1	履正社	3	1	1
8	捕	守	1	下関国際	3	0	1
9	三	古西	3	いなべ総合学園	3	1	1
投		植木	3	履正社	-	-	-

合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	5	1	3	0	0	32	8	4

【投手成績】

名前	回数	投球数	打者数	打数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
正中	4	66	19	16	6	2	1	4	4
有正	4	57	13	12	2	3	0	0	0
合計	8	123	32	28	8	5	1	4	4

【投手成績】

名前	回数	投球数	打者数	打数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
植木	9	133	34	31	8	5	2	3	3
合計	9	133	34	31	8	5	2	3	3

【戦評】
優勝に向けた大一番。

先制点をもぎ取り、試合を優位に進めたい大公大は、初回には米麦、２回には大西優が安打を放ち、いずれの回にも先頭打者が出塁します。初回は盗塁死、２回は後続の併殺打によりランナーがなくなりますが、積極的な攻めの姿勢を見せます。

この大一番の先発を任されたのは、今季４勝を挙げる正中。初回には一本の安打を許しますが、後続をフライに打ち取り、その後も落ち着いたピッチングでアウトを重ねます。

試合が動いたのは３回。まず攻撃では、楠橋が安打により出塁した後、犠打、四球により、二死ながら一二塁のチャンスをつくります。しかし、後続がフライに倒れ、チャンスをものにできません。

その裏。なんとか全員で守りきりたいところでしたが、先頭を死球により出塁させると、犠打、適時二塁打により１点を先制されます。

しかし、このままでは終わらないのが今季の大公大。４回、先頭の主将薗が気迫のヘッドスライディングで内野安打をもぎ取ると、４番大西優も安打で続きます。再び迎えた一二塁の場面で、５番眞銅が放った打球は左翼手を越える二塁打となり、今度は逆転に成功します。その後、後続の内野ゴロの間に眞銅が生還し、この回計３点を奪います。

４回裏、勢いそのままに相手打線を封じ込めたいところ。しかし、そう簡単にはいかず、正中は４本の安打を浴び、３点を返されます。

正中は４回を投げきったところで降板。５回からマウンドを託されたのは、有正。安打によりランナーを背負うも、髙内の盗塁刺、また自身の粘りのピッチングもあり、８回までを無失点に抑えます。

一方、攻撃陣は５回以降、安打や四球によりランナーを出す場面もありましたが、打線が繋がらず無得点が続きます。

１点ビハインドで迎えた９回表。本日適時打を放っている先頭の眞銅は、ライト前へ打球を運び、勝利へ望みを繋げます。しかし、反撃はここまで。後続が内野ゴロに打ち取られ、試合終了。３－４で敗戦致しました。